

仕様

商品名	しんのすけくん		SR無線化ユニット
品番	SVWB1321J		SVRB0000N
メーカー希望小売価格	128,000円(税抜)		オープン価格
	本体	センサーシート	本体
外形寸法	縦80mm×横105mm×厚16mm(ケーブル含まず)	縦200mm×横130mm×厚8mm	縦93mm×横178mm×厚26mm(突起物含まず)
重さ	約60g(ケーブル含まず)	約50g	約400g
電源	USB給電 5V±5%		ニッケル水素系二次電池 付属ACアダプタ
消費電力	1W以下		DC12V:最大3W
使用温度範囲	5~35℃		0~40℃
使用湿度範囲	15~90%(結露しないこと)		30~80%(結露しないこと)
外部I/O端子	—		USB2.0 標準A-type×2 microSDカードスロット 充電用DCジャック
無線LAN	—		準拠規格:IEEE802.11g/n(2.4GHz) IEEE802.11n(5GHz) 使用周波数帯:2.4GHz帯/5GHz帯 チャンネル:1~13チャンネル セキュリティ方式:WPA2-PSK(AES) 通信距離:見通し10m(但し、屋内自由空間、障害物なしの環境にて)

ご利用推奨環境(パソコン、訓練人形)

ビューワーソフトウェアをインストールし、測定するための機器です。下記の性能以上のものを推奨いたします。

パソコン	CPU	Intel® Core i5 2.4GHz相当以上
	Memory	4GB以上
	OS	Windows® 7 SP1 Windows® 8 Windows® 8.1 Windows® 10 (ビルド10240) ※日本語版のみ
	Visual C++2012ランタイム	Visual C++2012ランタイムが正常にインストールされ動作すること
	.NET Framework	.NET Framework4.5.2以降が正常にインストールされ動作すること
	USB	正常に使用できるUSBポート(USB2.0規格)
画面解像度	1200×675以上	
人形	Laerdal社製リトルアム(推奨) / 高研社製セーブマン(推奨) Laerdal社製レサシアン(推奨) / PRESTAN社製プレスタンCPRマネキンAL(推奨)	

※本製品はJRC蘇生ガイドライン2010・2015対応の人形にて動作確認を行っております。
※すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。CDが読み込めるパソコンをお使いください。

梱包内容

本体、付属CD、取扱説明書、保管箱
センサーケース、専用ケーブル
専用USBケーブル
ソフトウェアインストールガイド
センサーシート、クリップ

しんのすけくんの
紹介動画をチェック



しんのすけくん 検索

胸骨圧迫 訓練評価システム

しんのすけくん

「SR無線化ユニット」
発売!



質の高い胸骨圧迫の
実現のために

JRC蘇生ガイドライン2015に対応! (注) (2015年10月16日発表)

JRC蘇生ガイドライン2015とは?
国際蘇生連絡委員会(ILCOR)の国際コンセンサスをベースに、
日本蘇生協議会(JRC)が公表した救急蘇生のためのガイドライン。

JRC蘇生ガイドライン2015では、**圧迫深さとリズムに上限**が設けられたほか、**心肺停止時間中の胸骨圧迫比率(CCF)**が定められました。しんのすけくんは、「**有効な胸骨圧迫**」が実施された回数を正確にカウント、通常のCCFに加え、「**有効CCF**」の自動計算を行います。

胸骨圧迫の要求項目	ガイドライン2010	ガイドライン2015
圧迫深さ	少なくとも5cm以上	約5cm (6cm以下)
リズム	少なくとも100回/分	100~120回/分
リコイル ^{※1}	胸を完全に元の位置に戻す	胸を完全に元の位置に戻す
デューティーサイクル ^{※2}	記述なし	記述なし
圧迫位置	胸骨の下半分	胸骨の下半分
胸骨圧迫比率(CCF)	記載なし	少なくとも60%以上

出典: [JRC蘇生ガイドライン2010] (2010年10月 一般社団法人日本蘇生協議会)
[JRC蘇生ガイドライン2015] (2015年10月 一般社団法人日本蘇生協議会)

※「スマートラバー」および「しんのすけくん」は、住友理工の登録商標です。
※住友理工製品及び関連資料等に記載されている会社名及び製品名は、各社の商標、または登録商標です。

お問い合わせ
ご相談は **フコク物産株式会社**
〒143-8531 東京都大田区大森西2丁目32番7号
特販営業部 Tel:03-3765-3228
http://www.fukoku-jp.net/shinnosukekun/index.html

製造元 **住友理工株式会社**
健康介護事業室 Tel:0568-77-2975
http://www.sumitomoriko.co.jp/product/health/products.html

このカタログに記載している内容は、予告無く変更される場合があります。
2018/9 ver.05

✓

**聴覚、視覚による
リアルタイム
フィードバック**

圧迫位置、圧迫深さ、リズム、リコイル、
デューティーサイクル、
CCF^{※3}

✓

**国際ガイドラインに
基づいた評価**

JRC蘇生ガイドライン2015に対応^(注)、
目視や勘に頼らず
客観的に評価

✓

**要求項目ごとに
点数化**

改善点が明確化、訓練の
モチベーション向上

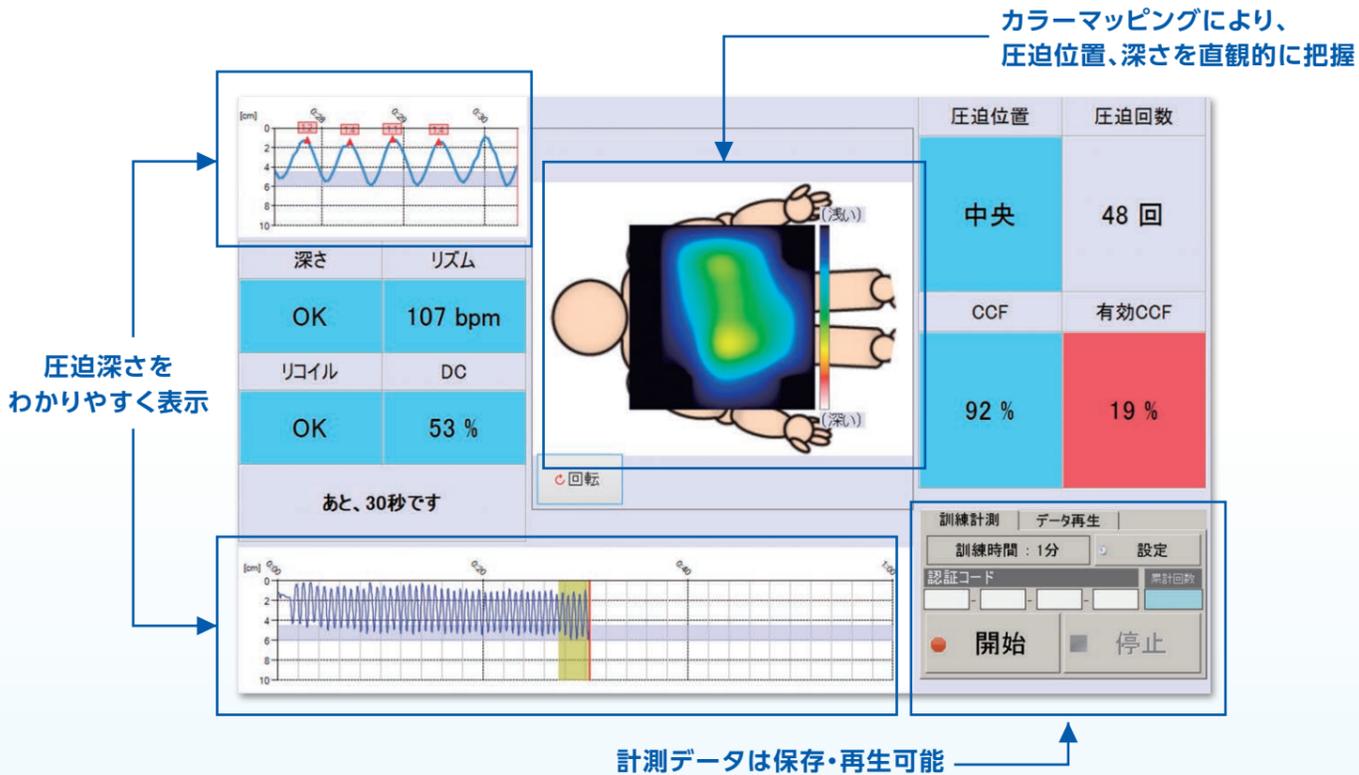
※1 圧迫後に胸が元の形に戻るよう圧迫解除すること ※2 押し速さと引き速さの比
※3 心肺停止中の胸骨圧迫比率

(注) 人形の状態やセンサーの劣化、使用方法によっては圧迫深さに誤差が生じることがあります。

「しんのすけくん」の機能

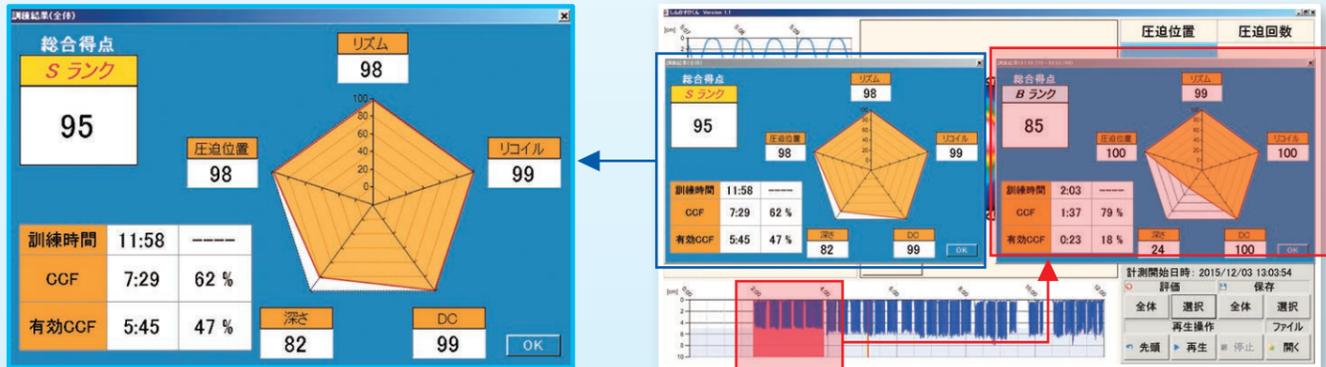
▶ 訓練状況をリアルタイムでフィードバック

- 改善項目は背景が赤色となるため、訓練中に確認、是正することが可能です。
- 音声ガイダンスとの併用により、習熟度に応じた訓練ができます。



▶ 訓練後、要求項目を点数化

- JRC蘇生ガイドラインに基づいた項目を点数とグラフで表示。
- 改善点が明確となるため、改善点に特化した訓練が可能となります。
- 得点化により、訓練者のモチベーションアップ、指導者の負担低減が期待できます。



選択した部分のみの評価も可能

「しんのすけくん」の特徴

△ 正しい胸骨圧迫ができていない

胸の真ん中を手の平で押している状態
センサ出力は手前腹部側に圧力が集中。胸骨下半分が正確に押せていない。



POINT 1 圧迫位置の可視化 (「胸骨の下半分」の確実な圧迫)

カラーマッピングと音声ガイダンスにより、目視ではわからないわずかなズレを認識、修正可能。

POINT 2 ストレッチャーやマットレスを用いた訓練にも対応

センサに入力される圧力を、人形の変位量に換算し、圧迫深さを測定しているため、柔らかい素材の上でも正確な計測が可能。

○ 正しい胸骨圧迫ができている

手根部で胸骨下半分を押している状態
センサ出力は中央部に集中。胸骨下半分を手根部で正確に圧迫できている。



POINT 3 柔軟素材で訓練時の 違和感を解消

センサ部は柔軟なエラストマー素材のため、訓練時の異和感がなく、訓練人形も傷めません。

POINT 4 お手持ちの訓練人形への 取り付けが可能

取り付け可能な訓練人形の種類はお問い合わせください。

オプション品

「SR無線化ユニット」の特徴

場所を選ばず、ワンランク上の訓練が可能に

POINT 1 安心のデータ自動保存機能

データは訓練後に「SR無線化ユニット」内のmicroSDカードに自動で保存されます。保存されたデータはPC用ソフトウェアでも再生できるため、訓練の振り返りに役立ちます。

POINT 2 複数の機器への接続が可能

1台の「SR無線化ユニット」を複数の表示機に接続が可能です。また、市販のWi-Fiルーターを使用すれば複数の「SR無線化ユニット」を1台の表示機で制御できます。

■ 組み合わせ使用例

	表示機複数台× SR無線化ユニット1台	表示機1台× SR無線化ユニット複数台
SR無線化ユニット	○	×
SR無線化ユニット+市販のWi-Fiルーター	○	○

POINT 3 表示機を選ばないブラウザ表示

画面表示にはインターネットの閲覧に使用する「ブラウザ」を使用するためお手持ちのスマートフォンやタブレット・PC等で、使用することが可能です。

